

意見書 3月13日に提出しました。

●不合理な税制改正に反対する意見書

国が「地方創生の推進」、「税源偏在是正」の名のもとに断行してきた、法人住民税の一部国税化や地方消費税の清算基準の見直し、ふるさと納税制度等の「不合理な税制改正」により、特別区は深刻な影響を受けている。

令和7年12月19日に取りまとめられた令和8年度与党税制改正大綱は固定資産税についても言及され、特別区の貴重な税源をさらに吸い上げる動きが見受けられる内容となっている。これは、「受益と負担」という地方税制本来の趣旨を逸脱し、行政サービスの提供に支障を生じかねないものであり、決して看過できるものではない。

東京都及び特別区で合算されている、東京の地方交付税における財源超過額をもって、財源余剰があるとの見方が存在しているが、地方交付税上の財政需要は大幅に抑制されていることから、実態を表したのではなく、妥当ではない。特別区は、老朽化する様々な公共施設の改修・改築や、超高齢化への対応、首都直下地震等の自然災害への備え等、首都圏特有の膨大な財政需要を抱えている。加えて、物価高騰対策や子育て支援等、各種施策を実施するにあたり、都市部の物価

に見合った財源を投入し、敷地や施設も高額なコストで確保する必要がある。ゆえに、それらの課題に対応するための財源の確保が急務となっている。

地方全体における財源不足は、本来、国の責任において、地方全体の財源充実をもって解消すべきであるが、地方間の税源偏在という問題にすり替えられ、東京都・特別区を狙い撃ちにした不合理な税制改正により、地方間で財源を奪い合う構図に歪められている。

よって本区議会は、必要な区民サービスを堅持するため、これらの「不合理な税制改正」を行わないよう、国会及び政府に対し強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和8年3月13日

▷宛先・・・衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣

大江戸線延伸を基軸に、区民生活をより豊かにする施策を推進！
令和8年度一般会計 当初予算 3686億8101万円

子どもたちの笑顔輝くまち

- 保育サービスの充実 【76億7985万円】
- 子育てサポートの充実 【5億5588万円】
- 学齢期の子どもや若者の居場所の充実 【46億602万円】
- 都児相と連携した児童相談体制「練馬区モデル」の強化 【4194万円】
- 教育の質の向上 【189億5939万円】
- 支援が必要な子どもたちへの取組の充実 【5億9087万円】

高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

- 高齢者地域包括ケアシステムの深化・推進 【9079万円】
- 高齢者の生活を支えるサービス提供体制と人材確保の充実 【7億8832万円】
- 元気高齢者の活躍とフレイル予防の推進 【2億5330万円】

安心を支える福祉と医療のまち

- 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備 【5億2246万円】
- ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援 【3億4万円】
- 民間ならではの多様な活動と連携した地域福祉の推進 【9701万円】
- 安心して医療が受けられる体制の整備 【3015万円】
- 身体とこころの健康づくりを応援 【5443万円】

安全・快適、みどりあふれるまち

- 災害リスクに応じた「攻めの防災」の加速 【10億9704万円】
- さらなる発展に向けたまちづくりと人々の移動を支える交通体系の構築 【9998万円】
- 大江戸線延伸の事業着手への取組と沿線地域のまちづくりの推進 【33億6683万円】
- 交通インフラの整備促進とまちづくりの推進 【71億3182万円】
- 練馬のみどりを未来へつなぐ 【12億4582万円】
- 脱炭素社会の実現に向けた環境施策の推進 【18億1320万円】

いきいきと心豊かに暮らせるまち

- 意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくり 【11億389万円】
- 生きた農と共存するまち練馬 【8億2196万円】
- みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち 【2億4083万円】
- みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち 【8億1903万円】

区民とともに区政を進める

- 地域コミュニティの活性化と区民協働の推進 【1億1377万円】
- DX（デジタル・トランスフォーメーション）で区民と区政を直につなぐ 【38億8913万円】

前川耀男区長 退任にあたって



今限りで退任を表明している前川区長は、第一回定例会初日の所信表明で「3期12年間、ついの住みかを選んでまちの行政に携わり、いささかなりとも、練馬区の発展に貢献できたとすれば、これに勝る喜びはありません。区議会の皆様、区民の皆様には、これまでの私の区政運営に対して、ご理解とご支援をいただきました」と感謝の意を示しました。

令和7年度一般会計補正予算 21億5000万円

- 公定価格上昇への対応等 31億6700万円
- 将来の財政負担の抑制 20億8000万円
- その他 △30億9700万円
(年間の執行見込み差の整理等)

定例会の開催予定

次回の定例会は、6月1日(月)から開催する予定です。

本会議、各委員会の開催日時や傍聴等については、お問い合わせください。詳細な日程は、開催の1週間前を目途にホームページに掲載します。手話通訳をご希望の方は、事前にお申し出ください。

政治家は贈らない 有権者は求めない

- 政治家からの寄附は禁止
 - 政治家に対する寄附の要求も禁止
 - 時候のあいさつ状を出すことは禁止
- ※ただし、行事等の会費は除きます。

区議会だよりへのご意見・ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

広報・図書委員会

委員長 長：かしま まさお
委員長職務代理：酒井 妙子
委員 員：井上 勇一郎
委員 員：やくし 辰哉
委員 員：富田 けんじ